



日時	6月21日(木)～6月22日(金)
場所	岩手県上閉伊郡大槌町
参加人数	15名(男10名、女3名、事務局2名)

● 活動内容



初日は、末広町地区にあるお寺の墓地の草刈りやゴミの撤去作業を行いました。

このお寺は、震災後長い間、墓地の手入れが出来ませんでしたが、約120名の他の団体と一緒に、墓地の通路や墓の周りの雑草やゴミを鎌や素手で撤去しました。

昼食は作業場所から近いところにある「おらが大槌復興食堂」でとり、食後、隣接する資料館で大槌町の震災時の写真を見たり、館長さんからの話を聞いたりしました。当時の凄惨な様子を改めて実感しましたが、今後の前向きな街づくりの話には感動して涙ぐむ参加者もいました。



2日目は、安渡地区にある大槌町漁港で、漁で使う錘となる土のう作りを行いました。

サイロのような機械から約40kgの砂利を土のうに入れ、ロープで口を縛り、さらにその土のうを10本束ねるといってもハードな作業でしたが、他から新入社員で来ていた若い人たちに負けることなく、必死に作業しました。